

創価学会発行

ニセ本尊 は不幸の根源!!

① 開眼がない 魔の住処

■ 法華を心得たる人、木絵二像を開眼供養せざれば、家に主のなきに盗人（ぬすびと）が入り、人の死するに其の身に鬼神入るが如し。
(木絵二像開眼の事)

- 学会のニセ本尊には **開眼供養** がされていない。
- **魔・鬼神** が棲みこんでいる。 → **罰**



創価学会員に多発する『罰』の現証

- やる気が出ない ● 引きこもり ● 鬱病 ● 自殺
- ガンの多発 ● 大事故の多発 ● 突然死 ● 最愛の人を亡くす
- 火事 ● 犯罪者が多い ● 犯罪に巻き込まれる
- ペットの異変・異常死 ● 破産・倒産 ● 経済苦 ● 精神障害
- 離婚・一家不和 ● 人格破綻 ● 脳機能障害

『ニセ本尊』の欺瞞を暴く!

④ 拡大・縮小率〇〇%本尊!



- お守りペンダント型(縮小率25%?)
- 一般家庭の本尊(100%)
- 幹部宅の大判の本尊(拡大率 125%?)
- 会館安置の大曼荼羅(拡大 20倍?)
- 脱落僧寺院(拡大 30倍?)

どれもすべて原版は同じもの。
ただ拡大・縮小して印刷しただけ。

③ 一枚の多色刷り! ペラペラのニセ掛け軸!



カレンダーと同じ、一枚多色刷り。

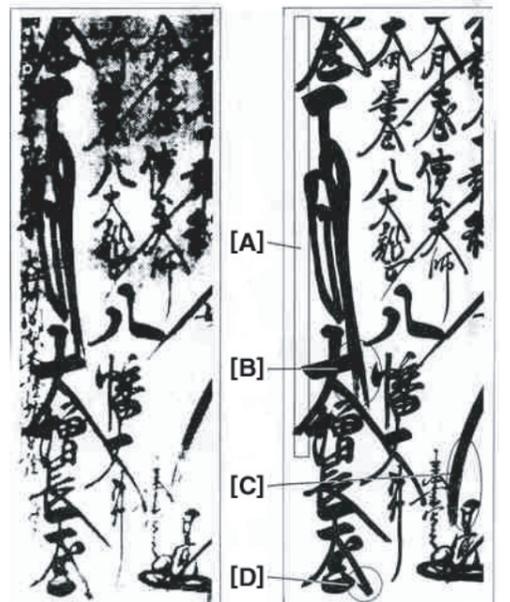
表具していない。

“掛け軸”に見せかけただけ

② 改竄だらけのまがいもの

実物の御本尊

ニセ本尊



【A】 授与書きを削り取る
【B】・【C】・【D】
御文字を太くし・伸ばす